

施策番号	0703		
施策名	多様なスポーツ活動を支え合っているまちづくり（「支えるスポーツ」）		
概要	多様化する要望にこたえて、スポーツ施設の柔軟な運営と良質なサービスの提供を行うほか、スポーツを支えるしくみづくりや、スポーツを支える組織の人材確保・育成を進める。		
担当局・部室	文化市民局・市民スポーツ振興室	共管局・部室	
上位政策	7 スポーツ		
施策に関する主な分野別計画等	京都市市民スポーツ振興計画		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		27年度	28年度	29年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト
1	市主催のスポーツ事業のボランティア参加者数(人)	b	a	9,837	9,528	9,611	99.1%	b	1.00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		b	a	客観指標総合評価				b	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		27年度	28年度	29年度回答					
				そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数
1	スポーツイベントや運動会、レクリエーションなどの活動を、スタッフやボランティアとして支えるひが増えている。	c	c	29	169	213	74	26	511
				5.7%	33.1%	41.7%	14.5%	5.1%	
2	-	-	-						
3	-	-	-						
4	-	-	-						
5	-	-	-						
		c	c	市民生活実感調査総合評価					c

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

C	施策の目的がそこそこ達成されている					28 年度	B
	重み付け	☐ 客観指標	b	☒ 市民の実感	c		
(重み付けの理由) スポーツ活動の支え合いが身近に感じられることが重要であるため、市民の実感を重視する。						27 年度	C
(原因分析) 客観指標総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。							
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 ☐ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☒ c評価以下であり、次の原因が考えられる。 ・市民のボランティア参加に関する情報提供やPRが十分とは言えないため、前年度に引き続きc評価になったと考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		29年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		28年度 決算額	29年度 予算額		
1	スポーツ推進委員	25,753	24,307	普通	文化市民局
2	全京都大学野球トーナメント大会	3,385	3,537	良い	文化市民局
3	体育振興会事業助成	19,725	20,686	良い	文化市民局
4	国体派遣補助	1,338	1,338	普通	文化市民局
5	競技スポーツ強化振興事業	5,561	6,170	良い	文化市民局
6	京都マラソン	482,223	279,704	良い	文化市民局
7	スポーツウェブ京都・スポーツリエゾン京都	2,487	2,918	かなり悪い	文化市民局
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・市民スポーツフェスティバル、京都マラソン2018等を通じて、大会を支えていただくボランティアの増加を図るとともに、大会をきっかけとしたスポーツの魅力やボランティアの意義を発信することにより、各種スポーツ関係団体や企業、大学、NPOなどと連携協力し、「支えるスポーツ」の更なる振興を目指す。

施策名	0703	多様なスポーツ活動を支え合っているまちづくり（「支えるスポーツ」）				
指標名	市主催のスポーツ事業のボランティア参加者数(人)					
担当課	市民スポーツ振興室		連絡先	3 6 6－0 1 6 9		
1 指標の説明						
市主催のスポーツ事業のボランティア参加者数						
2 指標の意味						
市主催のスポーツ事業において市民の間でスポーツ活動を支え合う動きが活発化する状況を示す指標(支えるスポーツ)						
3 算出方法・出典等						
出典：事業担当課調べ						
4 数値						
	前回数値 27年度	最新数値 28年度	推移	目標値		
				数値	根拠	達成度
数値	9,837	9,528	309人減少	9,611	23年度現況値（9,126人）と32年度目標値（10,000人以上）から各年度の目標を等差的（97人増/年）に算出	99.1%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		10,000人以上	32年度	95.3%	多くの市民ボランティアが参加する京都マラソンを開始した平成23年度の現況値9,126人から約10%増の10,000人以上の参加を目標とする。	
5 評価基準						
最新数値の目標値に対する達成度が a:100.0%以上 b:90%以上～100%未満 c:80%以上～90%未満 d:70%以上～80%未満 e:70%未満						
6 基準説明						
当該指標については、目標値以上を達成したときをaとし、以下10%刻みで基準を設定した。						
7 評価結果						
27		28		29		
b		a		b		